



只見学舎

只見中学校だより

令和4年10月14日 第6号
文責 校長 星英典

「弁当と私」 中学校から6年間、母親に弁当を作ってもらっていた。中学校では、冬には「ランチ・ジャー」という大きな肩にかけて持参する弁当があり、温かいご飯とみそ汁が食べることができた。また、高校時代は、電車で早朝から通学するため、朝と昼の2つの弁当を用意してもらっていた。今考えると、本当に「親の苦勞、子知らず」の極みであった。大学時代は、牛丼屋から始まりメキシコ料理屋まで料理店がバイトの中心に。もともと料理は好きだが、何よりもバイト後などの「まかない飯」が目的、さらにいろいろなお客さんと会話できる楽しさ。世はバイトでも社員旅行がハワイといったバブル時代だった。さて、親になり、初めて幼稚園の娘の弁当を作った時のドキドキ感。そして、何よりも帰ってきて空っぽの弁当箱を出して、「おいしかった」と笑ってくれた時の幸福感は忘れられません。今年の「弁当の日」は、みなさん自分で作りましょう。先生方も失敗を恐れず頑張りますよ！



【作ってみましたバリエア〜っ！】

ふくしまSDGs博で世界へ発信！

9月24日(土)、25日(日)の2日間、郡山市のビックパレットふくしまで上記イベントがありました。SDGsへの取組を紹介する様々な団体の1つとして只見中も参加し、「ペット・フリー・マンデー」や、新聞間紙レジ袋づくり体験教室などで情報発信しました。



【知事と一緒に出店ブースで】

訪問して下さった内堀福島県知事をはじめたくさんの方たちを、生徒達の活動が動かしています。

子どもが作る「弁当の日」10.31月曜日

9月27日(火)、子どもが作る「弁当の日」の考案者 竹下和男先生のPTA講演会がありました。(感想は裏面) 講演中、先生が驚き感動されたことは、只見中生の約36%が「一人でごはんのみそ汁の朝ご飯を家族分作ることができる」ことでした。



日本の小中高生では、たったの1%とのこと。【はなちゃんのみそ汁に涙した講演】さて、31日は只見中「子どもが作る弁当の日」です。「献立・買い出し・調理・弁当箱詰め・片付け」まで生徒が一人で行います。保護者の皆さん、見守ってください。

ドリームマップ授業で未来を考える

9月30日(金)、1,3年生が「主体的に生きるドリームマップ授業」を受けました。



NPO法人「こどものみらいプロジェクト」による授業。一人一人がいつまでに、どんな夢を実現するか、様々な視点から考え、地図に仕上げ各クラス【一人ずつ夢を発表する場面】発表しました。

互いの夢を知り、それを実現する方法について学ぶことができ充実した時間となりました。

ケイトリン先生、ようこそ！

6月にエミリー先生が帰国され、8月に新しいALT(外国語指導助手)のケイトリン・クリステンセン先生が着任し、小中学校で英語を教えてください。



アメリカのコロラド州出身、大学時代をハワイで過ごされ【ケイトリン先生の授業の様子】勉強熱心で日本語もたいへん上手です。楽しい英語の授業だけでなく、休み時間などにもケイトリン先生にどんどん話しかけてください。

10.22 紅葉祭があります

10月22日(土)に、校内文化祭が開催されます。生徒達は、その成功に向けて授業はもちろんですが、放課後等も頑張っています。

今年度も残念ながら、ご来賓の皆様をお招きすることはできない、縮小開催ですが、ぜひ、右の記事のようにホームページで発信していますので、ご覧ください。

ホームページ毎日更新中！

地域の方に、只見中学校の生徒達の姿をお伝えしたいと学校だよりや学年だよりを発行しています。しかし、日々の授業や休み時間などや中体連の競技結果などのタイムリーな情報(ここに載せきれないもの)は、只見中学校のホームページをご覧いただきたいと思います。只見中学校で検索し「只見中日記」からご覧下さい。